

農地法の許可申請受付切日は毎月10日です。


潮来農委だより

第87号

発行者 潮来市農業委員会
 編集者 広報委員会
 TEL 63-1111
 内線 270・272



R7.10.29 イモ掘り体験学習 — 耕作放棄地解消事業 —

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|---|----------|-----------|----------|----------|---------|-------------------------|-------------------|----------------------|--------------|----------------|-------------------|------------------------|----------------|----------------|-------------------------------------|----------|-----------------|--------------|-------------|-------------|
| 潮来市農業委員会 | 鹿取 豊造 八代 | 石神 一徳 香澄 | 郡司 勝美 大生原 | 平内 喜治 延方 | 折笠 郁雄 津知 | 坂田 博 潮来 | 農地利用最適化 推進委員 | 松本 清隆 新町・後明・将監・辻前 | 宮本 孝一 新宮・古高・洲崎・下田・宮前 | 鬼澤 淳一 前川・延方前 | 遠峰喜久栄 江寺・貝塚・築地 | 橋本 勇作 清水・茂木・島須・上戸 | 浅野 国彦 須賀・曲松・小泉・延方西・延方東 | 服部 吉益 釜谷・大生・大賀 | 鬼澤 宏一 徳島・米島・福島 | 谷田川雅巳 潮来(西町・七軒丁)・大洲・大塚野・あやめ・日の出・潮来前 | 根本 佳和 水原 | 薄井 重喜 永山・牛堀・堀之内 | 兼原 儀弥 十番・十四番 | 農業委員 | 担当地区 |
| | <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">謹賀新年</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">今年もよろしく お願いいたします</p>  | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

◆ 主な内容 ◆

- ◇ 会長あいさつ、市長あいさつ……………P. 2
- ◇ 市長への意見書の提出 他……………P. 3
- ◇ 農業委員会活動報告 他……………P. 4



新春のごあいさつ

潮来市農業委員会

会長 松本清隆

新しい年を迎えるにあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。日頃より潮来市農業委員会の活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は、天候不順や資材価格の高止まりなど、農業を取り巻く環境は依然として厳しい一年でした。一方で、米の価格が久しぶりに上昇傾向を見せ、生産者の一部では明るい兆しも見え始めました。もともと、この価格上昇は需給の偏りや作柄の影響など複合的な要因によるものであり、持続的な安定を確保するためには、地域全体での生産と販売のバランスを見極めた取組が求められます。

また、令和6年度に、地域の話合いにより、目指すべき将来の農地利用の姿を明確にする「地域計画」が策定され、これまでに以上に農地中間管理機構を軸とした担い手への農地集積・集約化を促進することとしています。そのような状況の中、潮来市農業委員会としては、農地の適正利用と地域農業の持続的発展を目指し、担い手の確保や農地集積の促進、遊休農地の解消、農地中間管理機構との連携強化に努めています。また、若手や新規就農者が安心して営農に取り組める環境づくりを進め、地域が一体となって支え合う仕組みを広げていく所存です。

新たな年を迎え、潮来市農業委員会一丸となり、潮来市農業発展のためより一層精進してまいりますので、皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

結びとなりますが、本年も皆さまにとって実り多く、希望に満ちた一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。



新年のごあいさつ

潮来市長

原浩道

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より、市政運営ならびに農業政策につきましては、多大なるご理解ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、地域農業はかつてない大きな課題に直面いたしました。私たちの基幹作物である米においては、記録的な猛暑による品質管理の難化に加え、国際情勢を背景とする肥料・燃油などの生産資材価格の継続的な高騰が重なり、農業経営を大きく圧迫しております。しかしながら、主食である米の安定供給と食料自給率の維持は、地域行政として最優先で守るべき使命であります。

本市といたしましても、第一産業でもある農業のさらなる活性化に向け、農業者の皆様と連携を図りながら、「元気な農業」を育むことができない持続可能な農業振興の推進に加え、新規就農者をサポートするための包括的な体制構築と魅力ある産業となるよう粘り強く取り組んでまいりますので、皆様には引き続きより一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が皆さまにとりまして、実り多き素晴らしい一年となりますことを心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

— 潮来市の農業振興に向けて —

潮来市農地等利用最適化推進施策に関する意見書を提出

潮来市農業委員会は、令和7年9月25日、原浩道市長へ「令和8年度潮来市農地等利用最適化推進施策に関する意見書」を提出しました。



主な意見の項目は次のとおりです。

1. 米づくりに対する支援について

- (1) 生産力向上に向けた農業機械、施設の整備等への補助制度や遊休農地解消のための支援等をお願いしたい。
- (2) 米の生産を継続的に行えるように米価に対する価格補填や海外への販路拡大等の施策をお願いしたい。
- (3) 潮来産米「一番星」の産地化を進めるために、更なる生産量の拡大、販売先の拡大を進め、販売価格の上昇に繋がるようお願いしたい。

2. 持続可能な農業経営の支援について

- (1) 農業者が安心して農業経営が続けられるよう資機材高騰に対する農家への支援をお願いしたい。
- (2) 鳥獣被害防止対策補助金の予算確保を図り、上限額の見直しをお願いしたい。
- (3) 積極的に農産物生産、加工、直販、6次産業等の取組を行う農家に対し育成と支援の充実をお願いしたい。
- (4) 自然災害による農作物の被害に対し、必要な支援をお願いしたい。

3. 担い手に対する支援について

- (1) 新規就農者等の育成・確保のため、各種支援をお願いしたい。
- (2) 認定農業者等に対し、市単独で農業機械・施設の整備に対する補助事業等の拡充をお願いしたい。

4. 担い手への農地集積・集約化に対する支援について

- (1) 農地中間管理事業での農地の貸借について、市内農業者に対し制度の周知及び更なる推進をお願いしたい。
- (2) 担い手への計画的な農地の集約化や簡易な土地改良事業（客土、暗渠等）に対する支援をお願いしたい。

5. 遊休農地の解消に対する支援について

担い手農家が遊休農地等を借り受けて耕作をする場合に、市単独の助成制度の創設等、再生作業の経費の一部助成をお願いしたい。

6. 農地法第3条の下限面積廃止への対応について

農地取得の判断基準を明確にするよう国、県に対する働きかけをお願いしたい。

7. 農業委員会の体制整備について

農地事務の正確性の確保、並びに農地利用適正化の効率的な推進を図るために、事務局体制の強化に向けた事業予算の確保をお願いしたい。

◆ 全国農業新聞 ◆

全国農業新聞は、地域農業者の代表機関である農業委員会ネットワークが発行する週刊の農業総合専門紙です。

1週間の農政の動きや現場で役立つ栽培技術・流通の情報、魅力的な農家の取り組みなどを幅広く伝え、担い手の皆様の経営発展に役立つ新聞です。

ぜひ、全国農業新聞から「情報という肥料」を吸収しましょう。

発行日 / 月 4 回 金曜日 購読料 / 月 700 円

※令和8年度から月 900 円になります。

お申し込みは、農業委員会へご連絡ください
(TEL: 0299-63-1111 内線 270・272)

農業者年金で安心して豊かな老後を!

農業者年金の3つのメリット

| メリット1 | メリット2 | メリット3 |
|---|---|---|
| 女性に優しい | 若年層には手厚い政策支援 (保険料補助) | 税制面で大きな優遇 |
| <ul style="list-style-type: none"> ●奥様も単独で入れます ●女性農業者の長い老後をしっかりサポートします ●女性農業者の老後の安心は自分で確保 ●家族経営協定で保険料の国庫補助も | <ul style="list-style-type: none"> ●国民年金第1号被保険者等の農業者年金への加入要件に加え ●39歳までに入加 ●農業所得が900万円以下 ●認定農業者で青色申告等を満たせば受けられます | <ul style="list-style-type: none"> ●支払った保険料は全額が社会保険料控除の対象となります ●農業者年金の運用益は非課税ですので、年金原資が多くなります |

【お問い合わせ先】 潮来市農業委員会
(TEL: 0299-63-1111 内線 270・272)

農業委員会総会日程

農地法の許可申請等は、毎月次の日程で行われています。

締切日 毎月10日
 農地農政相談日 随時
 現地調査日 毎月18日
 総会日 毎月25日

※土曜・日曜・祭日等と重なるときは、変更になります。

■ 議案審査の状況を公表します。

期間：令和7年7月～令和7年12月
農業委員会定例会における議案審査の件数は下記のとおりです。

| 審査項目 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|--------------------------|----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 農地法第3条 (農地のままでの権利の移転) | | 4件 | 2件 | | 2件 | 1件 |
| 農地法第4条 (自己転用) | | | | | | |
| 農地法第5条 (権利の移転を伴う転用) | 3件 | 8件 | 2件 | 2件 | 1件 | 1件 |
| 農地中間管理事業 | 2件 | 10件 | 11件 | 6件 | 8件 | 14件 |
| 農地の現況確認証明 | 1件 | | 1件 | | 1件 | |
| その他 (上記以外の案件) | | 1件 | 1件 | | | |

農業委員会活動報告 (後期分)

8月18日 農政部会・推進委員会議

19日 農地部会

25日 定例総会

農業者年金研修会

9月16日 農地部会

18日 農政部会・推進委員会議

25日 定例総会

市長へ意見書提出 (P3に記載)

29日 農地パトロール

10月

1日

3日

6日



委員3名ずつ6地区に分け、農地の利用状況を確認しました。

16日 農政部会・推進委員会議

17日 農地部会

24日 定例総会

29日 イモ掘り体験学習 (P4に記載)

イノシシ注意!

近づかない
威嚇しない
静かに離れる



11月2日 道の駅イモ販売会



DON-1グランプリ開催時にサツマイモの販売を行いました。

道の駅花壇整備



道の駅前の花壇にピオラ・葉牡丹などを植え付けました。

17日 農地部会

18日 農政部会・推進委員会議

25日 定例総会

行方地域協議会研修会

12月4日 農業委員会全体研修会

5日



農業環境インベントリー展示館などを視察しました。

15日 農政部会・推進委員会議

16日 農地部会

22日 定例総会

大生地区 イモ掘り体験学習

— 耕作放棄地解消事業 —

農業委員会が耕作放棄地解消事業として、10月29日に潮来小学校の1・2年生とあやめこども園の園児を対象に大生地区内の再生した畑でイモ掘り体験学習を実施しました。

晴天の中、6月4日に植えたシルクスイートなどのサツマイモの収穫を行うことができました。委員からイモ掘りのやり方を教わったあと、こどもたちは、夢中でイモ掘りを行い、大きく育ったたくさんのサツマイモを収穫できて大満足の様子でした。



編集後記

新年あけましておめでとうございます。新年を迎え、皆さんにとって明るく健康で実り多い年でありませうよう祈念します。

私も、野菜の流通業から、さつま芋の生産・加工と農業に携わって十数年がたちました。

さまざまなご縁があり、今は農業委員として活動させていただいておりませんが、日本の農業が抱える課題、担い手不足・農業従事者の高齢化・耕作放棄地の問題や生産性の問題等が、まさしく地域農業に切迫していると痛切に感じるところであります。

私たち農業委員会の活動で、もちろんすべてを変えることは出来ません。しかしながら、皆様方のご支援・ご協力をいただきながら、一人でも多くの新規就農者のお手伝いができたり、一カ所でも多くの耕作放棄地が解消できるような活動して、この潮来市の農業や素晴らしい景観が、子や孫に残せるよう私たちの役割を果たしていきたいと思えます。

さつま芋掘りの子どもたちの笑顔、今年の秋も元気で明るい笑顔が見られるでしょう。今から楽しみです。

広報委員 谷田川 雅巳

◆広報委員会◆

- 委員長 遠峰 喜久栄
- 委員 兼原 儀弥
- 委員 谷田川 雅巳
- 委員 鬼澤 宏一
- 委員 浅野 国彦